

第6回 福知山商工会議所女性会 25名参加  
平成30年11月8日 10:30~11:30  
於：魚辰

主な話し合いの内容（★＝団体、◎＝市長）

**★文化会館の建設と文化的事業について市長の考えについて伺いたい。**

- ◎福知山市では、文化振興に関わる基本的な方針を決めたものがなかった。市として、文化を活用したまちづくりをどのようにして進めていくか、また、文化施設をどうしていくかといった課題を整理する必要があると考え、現在検討を進めている状況である。
- ◎文化的な事業については、民間の方、市民の方などすでに取り組みされているものがある。市としても、文化やスポーツ、市自体のアイデンティティを取り入れて、まちの魅力をさらに高めるとともに、市民の皆さんにとっても誇りが持てるまちづくりを進めていきたいと考えている。
- ◎スポーツにおいても、基本的なものの考え方を示したものがなかったため、現在スポーツ振興計画の策定を進めている。

**★福知山駅周辺の展開について、市長の思いを伺いたい。**

- ◎平成17年にJRが高架の整備をされ、駅の南北が一つになった。まちの発展にとって、非常に大きな社会インフラであると考えている。
- ◎現在、中心市街地の基本計画を作って2期目の段階である。駅の周辺、広小路、お城の付近までを含めた3拠点の整備を進めながら、福知山市全体としての魅力を増す取り組みを行う必要があると考えている。
- ◎商店街の再生については、様々な取り組みをされている商店街もある。市としても支援する事業を行いながら、地域の活性化をもたらすようなまちを目指していきたいと考えている。

**★福知山公立大学の経営状況や地域活性化への効果、卒業生の地元就職について、現在の状況を教えてもらいたい。**

- ◎公立大学は平成28年4月に開校し、北は北海道、南は沖縄から多くの学生に来ていただいている。しかし、課題としては、北近畿からの受験者が増えてこないということである。地域の人材を育成することが重要であると考えているので、その点が今後の課題であると思う。
- ◎いろんなところで学生の姿を見るようになったというお話も伺っている。地域の行事やボランティア、アルバイトなどいろんなところで活動していただきたいと考えている。地域の皆さんにとっても役に立つ大学かという視点から取り組みを進めていきたいと考えている。
- ◎最初の入学生が来春卒業する。どこに就職されるかは大きな関心事である。産業界のみならず京都府にも協力をお願いしているところである。一人でも多くの学生の方がこの地域に定着していただけるような取り組みを進めていきたいと考えている。

**★福知山の観光に関わって、駐車場をはじめ福知山城周辺の現状、課題と対応について、市長の考えを伺いたい。**

- ◎お城を中心としたお話だと思うが、お城については、今月末に竜王戦が行われる。関連イベントとして、子ども将棋大会や指導将棋、大盤解説を行う。定員に対してほぼ3倍の応募があった。市外の方の応募が多く、市外からもたくさんの方に来ていただけると

思う。また、お城で行うことは珍しいので、福知山城が注目していただけるし、福知山市も認識してもらえらるきっかけになると考えている。

◎そういった中で、大河ドラマのことも決まり、お城の周辺にたくさんの方が来てくれるのではないかと期待している。一方で駐車場が足りないという課題もある。官民連携組織の中でも検討していきたいと考えている。

★お城のライトアップも午後10時前になるとパチッとライトが消える。ライトが消えると寂しいなと思ったりしている。乳癌撲滅キャンペーンのときはピンク色のライトになっている。市もいろんなところで取り組みをされていると思うが、この点も検討いただければと思う。

★美術館の集客、魅力、規模について、市長の思いを伺いたい。

◎佐藤太清さんは、福知山市にとっても素晴らしい絵画などを残された方であると思うし、もっと多くの方に知ってもらいたいと考えている。様々な展覧会も行っており、来館者は年間約1万人である。

◎佐藤太清さんの絵をあれだけ持っている美術館はなかなかない。教科書に出てくる絵もたくさんある。ぜひ皆さんにも知ってもらいたいと思っている。また、子どもたちにも親しんでほしいと考えている。

★大河ドラマのチャンスをどう生かそうと考えておられるのかを伺いたい。

◎もちろんドラマに福知山市を出してほしいと思うが、出るかどうかはわからない。民間や市民の皆さんと一緒にまちづくりを進めていきたいと考えている。

◎また、市外の方に福知山市を光秀ゆかりのまちとして、光秀は市民の方からも慕われ、市民が誇りを持っているまちだということを知ってもらうことが必要だと考えている。

◎大河ドラマを契機として、市外の方に福知山市に関心を持っていただき、市民の皆さんがまちを元気にしようと思ってもらえるような取り組みをしたいと思っている。

